

医療環境にある子供や家族への療養支援に関する実態調査

【療養支援票 A：療養支援を実施していない病院向け】

想定される回答者：医療職、療養支援専門職

本調査においては、次に掲げる業務のうち1つ以上を実施している場合を、療養支援を実施しているものとして取り扱います。

- ① プレバレーション
- ② ティーチング（入院、疾患、治療など）
- ③ ディストラクション（処置、検査、痛みなど）
- ④ 治癒的あそび

※詳細は「回答の手引き」をご参照ください。

本調査では、子供及び家族への療養支援を専門に行う資格として、以下の3資格を総称して「療養支援専門職」とします。

- ・チャイルド・ライフ・スペシャリスト（CLS）
- ・ホスピタル・プレイ・スペシャリスト（HPS） ※
- ・子ども療養支援士（CCS）

※HPSは、英国の養成課程修了者及び日本ホスピタル・プレイ協会養成研修修了者いずれも含まれます。

1. 療養支援専門職の認知度

問1 【療養支援専門職の認知度】

療養支援専門職について、どの程度ご存知ですか。（一つ選択）

- ☐ 1. 資格の名称を聞いたこともなく、内容も知らない
- ☐ 2. 名称は聞いたことはあるが、専門性・役割等は知らない
- ☐ 3. 名称を聞いたことがあり、専門性・役割等についても知っている

2. 療養支援の未実施理由

問2 【療養支援を実施していない理由】

貴病院において、子供・家族に対する療養支援を実施していない理由を教えてください。（当てはまるもの全て選択）

- ☐ 1. 療養支援の必要性が低いと考えている
- ☐ 2. 療養支援の効果が十分に明らかでない
- ☐ 3. 療養支援専門職が確保できない
- ☐ 4. 院内で療養支援専門職を配置するための雇用枠・定員がない
- ☐ 5. 療養支援を実施するための体制・仕組みが整っていない
- ☐ 6. 業務多忙で療養支援に対応する余裕がない
- ☐ 7. 財源が不足している（院内予算・補助金等）
- ☐ 8. 診療報酬等による評価が十分でない（国制度）
- ☐ 9. その他（ ）

3. 今後の意向

問3 【療養支援の実施意向・検討状況】

今後の子供・家族に対する療養支援の実施の意向を教えてください。（一つ選択）

- ☐ 1. 実施の予定がある（療養支援専門職を配置予定）
- ☐ 2. 実施の予定がある（療養支援専門職以外の職員を配置予定）
- ☐ 3. 実施の予定がある（既存職員で対応予定）
- ☐ 4. 実施に向けて検討中である
- ☐ 5. 実施するかは未定だが検討・情報収集を行っている
- ☐ 6. 療養支援の必要性を感じているものの、検討等は行っていない
- ☐ 7. 特に実施の必要性を感じておらず検討もしていない

問4 【療養支援の実施に必要な条件】

貴病院において、子供・家族に対する療養支援を実施するために必要な条件について教えてください。

（当てはまるもの全て選択）

- ☐ 1. 療養支援専門職の確保
- ☐ 2. 療養支援を担う人員（療養支援専門職以外）の確保
- ☐ 3. 療養支援に関する研修機会の充実
- ☐ 4. 療養支援の効果や有効性の明確化
- ☐ 5. 財源の確保（院内予算・補助金等）
- ☐ 6. 診療報酬等による評価の充実（国制度）
- ☐ 7. 院内の理解・協力体制の促進
- ☐ 8. その他（ ）
- ☐ 9. 特に条件が整わなくても実施可能／条件の問題ではない

4. その他

問 5 【療養支援の実施や療養支援専門職について】

子供・家族に対する療養支援や、療養支援専門職について、ご意見がありましたら自由に記入してください。（自由記述）

5. ご担当者様について

問 6 【担当者連絡先】

※集計・問い合わせ等のため、病院名・ご担当者様のお名前・メールアドレス・電話番号は必ずご記入ください。

ご協力よろしくお願いします。

病院名	
部署名	
ご担当者様お名前	
メールアドレス	
電話番号	